

No.346

2023. 5月号

総合病院
水島協同病院
倉敷市水島南春日町1-1
代表 086-444-3211
外来 086-444-1222



水島協同病院 だより

[病院理念] いつでも、だれもが、安心してかかる医療を追求します。

水協のホームページもご覧ください
<http://www.mizukyo.jp>

2023年3月15日、水島協同病院恒例のポートフォリオ大会が開かれました。これは研修医と専攻医が1年間に行つた研修の内容を振り返り、病院全体に向けて報告する場となっています。私含め5名の研修医と3名の専攻医が、それぞれ個性豊かな発表を行う大変有意義な会となりました。

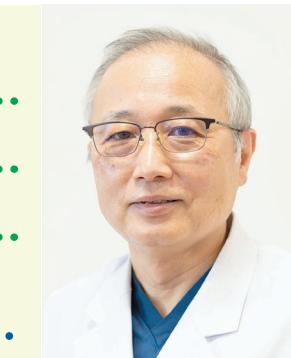
研修医2年目の土肥先生と延藤先生は、2023年度からそれぞれ異なる病院に勤務されるということで特に熱のこもった発表でした。当院で学んだことや同期との絆をお互いに語つていて、仲間が身近にいて研修が



(医師臨床研修センター)
初期研修医 白池倫太郎

2023年3月15日、水島協同病院恒例のポートフォリオ大会が開かれました。これは研修医と専攻医が1年間に行つた研修の内容を振り返り、病院全体に向けて報告する場となっています。私含め5名の研修医と3名の専攻医が、それぞれ個性豊かな発表を行う大変有意義な会となりました。

発表を通して、病院のスタッフや患者さん一人ひとりに支えられながら成長していることを再認識し、我々研修医・専攻医一同これからも頑張っていきたい思います。



連載 みずきょうの診察室から

健康寿命に 大きく影響あり ～骨粗鬆症について～

整形外科医師 にしざわ 西澤 まさと 正人

患者さんのために スムーズな医療連携の 強化に向けて

2/10 地域医療研修報告会開く

当院では、退院支援を担当する中堅看護師を対象に、毎年地域医療研修を行っています。これは、急性期治療を終え、自宅や介護施設に退院された患者さんが、どのような医療・介護サービスをうけながら過ごされているのかを知り、スムーズな医療連携を図るために、高齢者支援センター・訪問診療・専門クリニックなど多くの施設のご協力のもと、今年は11名の看護師が参加しました。

発表では、施設ごとの役割や特色、患者さん・ご家族の思いを多方面から考え連携していくことの大切さ、病棟での退院支援の進め方など、様々な学びがありました。報告会を通じ情報交換を行うことで、病院と在宅での双方の支援の理解を深め、連携強化につながる良い機会となりました。(地域連携・患者サポートセンターアー 安藤裕子)

最近、整形外科で最も患者さんの数が多い骨粗鬆症についてご紹介します。年齢とともに骨がスカスカになり、もろくなつて、これが原因で手足や背骨に骨折を起こす「病気」のことです。骨折は転倒、尻餅をついたり、些細な原因で発生します。時には、いつの間にか自然発生的に起ることもあり、これを脆弱(ぜいじやく)性骨折といいます。その場合、直ちに骨粗鬆症と診断されます。

代表的な骨折部位は脊椎(せぼね)です。ここを骨折すると日常生活動作が困難になります。介助を要する状態に陥ります。時には寝たきりの原因になり、生命予後に関わることもあります。また、骨折が治つても、潰れて変形し、腰が曲がってしまいます。腰が曲がると内臓への悪影響や、姿勢不良で転びやすくなつて、生活の質が低下します。このように健康寿命に多大の影響を及ぼす疾患といえます。骨粗鬆症は骨折がなければ自覚症状は特になく、診断するにはレントゲン、骨密度測定、血液などの検査が必要です。診断が確定すれば骨を強化する薬物治療をします。治療目標は骨折の発生予防です。

特に閉経後の女性、内科的慢性疾患などの持病のある人は骨粗鬆症にかかりやすいので検査をすることをお勧めします。